



令和7年度3月号
 学校だより No.11
 令和8年2月27日発行
 大田区立大森第四小学校
 校長 長町 正弘
 大森南三丁目18番26号
 Tel 03 (3741) 4265
<http://oomoridai4-es.ota-school.ed.jp/>

令和7年度の終わりに

校長 長町 正弘

本校校長を拝命してから早いもので2年になろうとしています。退勤時に私の姿を見つけると「校長先生～」と(大きな)声をかけてくれる子どもたち。(街行く人が私の方を見るのでちょっと恥ずかしい)また、学校経営方針に賛同し、温かくかつ力強いご支援をいただいている地域、保護者の皆様にはいつも支えていただきました。

今年度は「チャレンジを自信に」というキャッチフレーズのもと教育活動を進めてまいりました。少し前になりますが、保護者の皆様にはアンケートにご協力いただいております。この場をお借りしてその一部をお知らせいたします。※()内は肯定的な評価の割合

- 「子どもたちは楽しそうに学校に通っている」(97.0%)
- 「子どもたちは、思いやりをもって友達と仲よく生活している」(94.5%)
- 「子どもたちは、学習がわかり基礎的な学力が身に付いている」(92.0%)
- 「子どもたちは、様々な経験を通して自ら学び自ら考える力が付いてきている」(91.0%)
- 「子どもたち一人一人が大切にされ、認められる学校になっている」(92.0%)
- 「子どもの学習や生活について、担任や他の教職員に相談できる学校になっている」(93.5%)

子どもたちのチャレンジする姿をこれまでいくつも見てきましたが、一人一人を多面的に見つめたく、全員のキャリアパスポートを読み込みました。チャレンジの成果を自身で認識するだけでなく他者から認められることで、自信が付き次への勇気や活力になると考えているからです。その中には、学習や運動のみならず習いごとや家族の一員としての役割など実に様々なことにチャレンジしてきたことがわかりました。保護者の皆様と同時期に子どもたちにも実施したアンケート項目「自分で考えたり、いろいろなことをしたりする力が身に付いてきている」では、ついに90%に届きました。

一方で苦手なものに躊躇する姿が今もあることは事実です。引き続きその子に合った指標で見えていくことを進めてまいります。大森第四小学校はこれからも子どもたちのチャレンジに寄り添うとともに認め励ます教育を続けます。よろしくお願い申し上げます。



3月の生活目標

「新年度に向けて、まとめをしっかりとしよう」

生活指導部

今年度、最後の月となりました。まとめの時期です。1年間を振り返り、成長したことや、反省点、来年度もっとがんばりたいことなどを、各学級、学年で子どもたちと一緒に考えていきます。

ルールを守って安全に生活できたか、友達への接し方はどうだったか、あいさつは元気よくできたか、などお家でも話題にしてください。よろしくお願いいたします。

給食目標

「1年間の反省をしよう」

今年度最後の月になりました。みなさんの食生活はどうでしたか。心身ともに健康に生活するためには食事が不可欠です。食事マナーや栄養バランスなどについて、給食と家庭での食事を含めて、この一年間の食生活を振り返ってみましょう。

保健目標

「1年間の健康を振り返ろう」

「耳を大切にしよう」

1年間を通して、体も心も大きく成長しましたね。3月も生活習慣に気を付けて、健康に過ごしましょう。また、3月3日は「耳の日」です。耳は定期的に優しく掃除をしましょう。



6年生を送る会

特別活動部

6年生を送る会が3月6日(金)の1校時に行われます。各学年や運営代表委員の児童など6年生の卒業をお祝いしようと、様々な企画や制作物の準備など進めています。卒業する6年生も在校生に向け準備をしています。6年生と一緒に生活したり、勉強したりする日もあとわずかとなりましたが、一日一日大切にしたいと思います。

今年度の校内研究について

研究推進部

本校では今年度、「課題を解決する力、新たな価値を創造する力の育成」を研究主題に、教科横断的な学習に取り組んできました。地域や身近な生活と結び付けた体験的・探究的な学びを通して、自ら問いを立て、友達と協力しながら考えを深める力を育ててきました。その結果、学んだことをすすんで表現し、生活や地域に生かそうとする意欲が高まりました。

次年度も引き続き、学びの見通しをより大切にし、思考の深まりとつながりを意識した授業づくりを一層進めてまいります。

卒業に向けて

6年担任

卒業式までのカウントダウンは残り20日を切り、6年生は卒業への意識が高まってきています。

今年度は、運動会、社会科見学、学芸会、移動教室、地域共創会議など、小学校生活での貴重な経験を積むことができました。子どもたちは友達と協力して取り組むことの楽しさや喜びを改めて感じていました。大四小の「伝説を超える6年生」になるため、力を合わせて数々の新しい歴史を作りました。学芸会では自ら台本を書くなど、自分達で考えて学び、動く姿は本当に立派でした。

残り少ない小学校生活ですが、6年間での自分の成長を実感させるとともに、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、中学校に向けて希望と自信をもって卒業できるよう、担任一同指導してまいります。6年生は3月から、卒業式の練習が始まります。卒業式は子どもたちと教員、保護者の皆様で最高の式にしてまいります。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。